

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計【流域下水道負担金事務】											
予算科目	款	1	下水道事業費用 資本的支出	項	1	営業費用 建設改良費	目	4	3	流域下水道維持管理費 流域下水道費	事業番号		
事業の種別		☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの											
担当部署・課長名		下水道			課			庶務			係	課長名	廣瀬 裕
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。										施策番号		4 - 1	
【施策名】 市街地の整備										総合計画書 (ページ)		83	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	流域下水道施設					①汚水量 ②②管渠(計画排除面積) → ①処理場							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	適切に維持管理する。					①汚水量 ②②管渠(計画排除面積) → ①処理場							
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	①維持管理負担金の負担 ②建設負担金の負担					①汚水量報告及び納付 ②納付 →							
	対象指標		①の数値	①m ②②ha ①箇所	①9,429,793 ②②1,009.2 ①1	①10,415,119 ②②1,009.2 ①1	①10,146,500 ②②1,009.2 ①1						
	成果指標		②の数値	①m ②②ha ①箇所	①9,429,793 ②②1,009.2 ①1	①10,415,119 ②②1,009.2 ①1	①10,146,500 ②②1,009.2 ①1						
目 標		②の目標値	目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)										
活動指標		③の数値	①回 ②回	① 4回 ② 4回	① 4回 ② 3回	① 4回 ② 2回							
3 経費	事業費(実績)		円	408,743,526	439,545,446	436,186,229	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)						
	財源	一般財源	円	363,843,526	410,345,446	397,086,229							
		特定財源	円	44,900,000	29,200,000	39,100,000							
		(うち受益者負担)	円										
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1							
		所要人数(再任用)	人										
		職員人件費(再任用以外)	円	824,400	831,000	838,000							
職員人件費(再任用)		円											
事業費+人件費		円	409,567,926	440,376,446	437,024,229								
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 不明水を抑制し、維持管理負担金を抑える必要がある。												
	5 今後の方向性 仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 不明水対策の実施 流域関連9市と東京都との共通の課題として、不明水対策に向けて検討していく必要がある。												